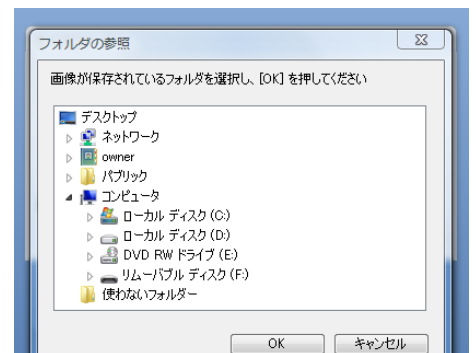
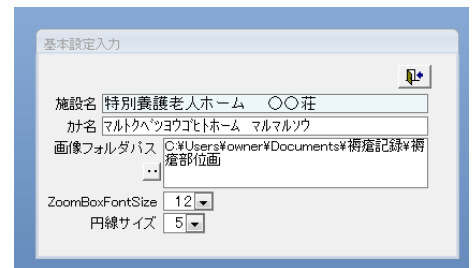
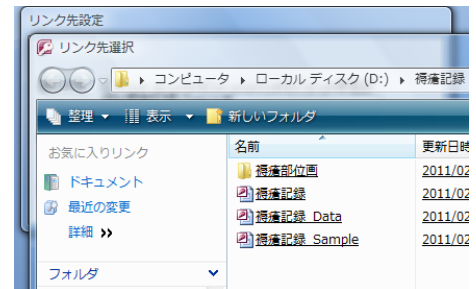
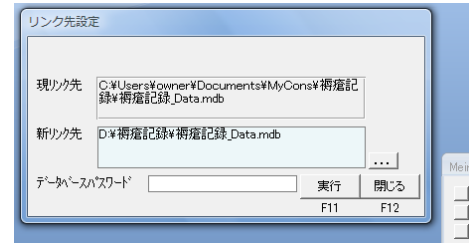
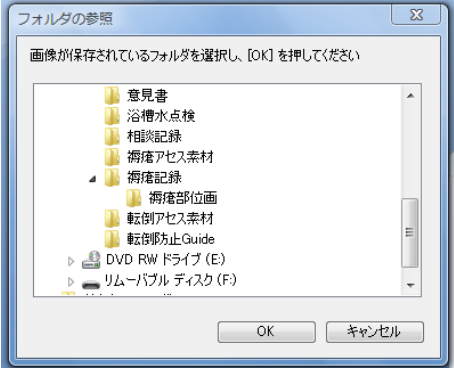
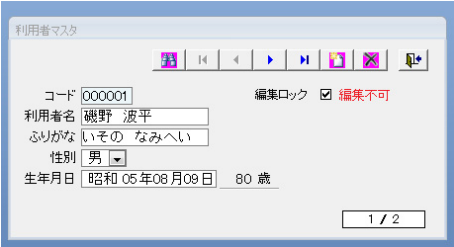

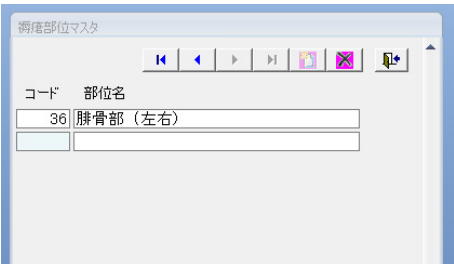
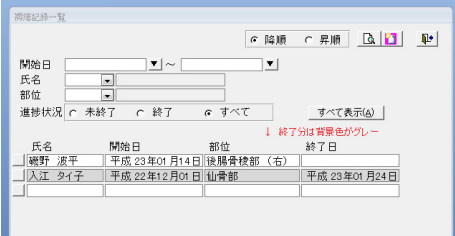

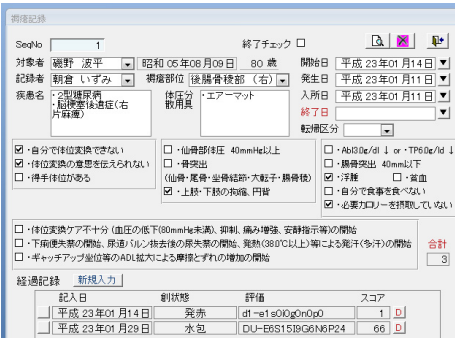
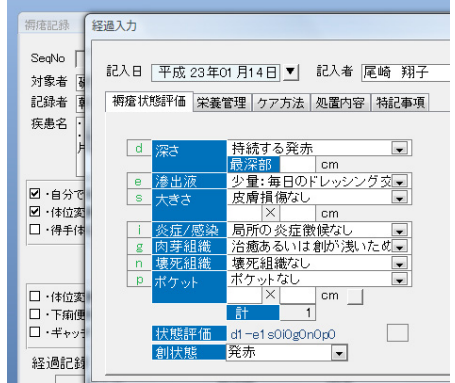
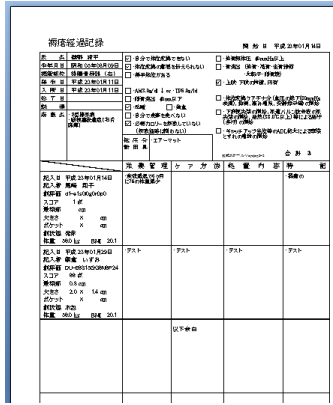
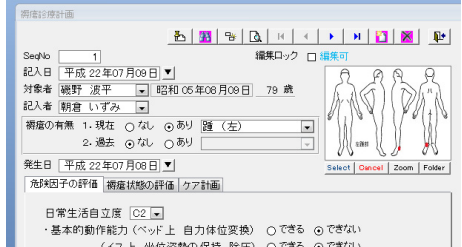
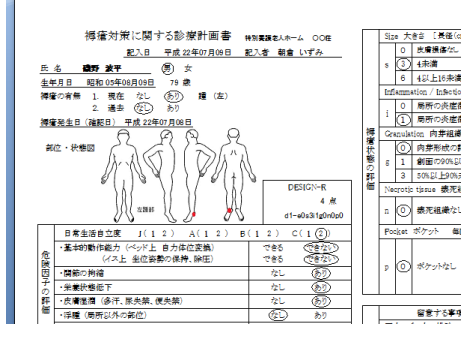


No.	手順名	主な担当
	要 点	注意事項
1	リンク設定	関連画像
	<p>・ダウンロードファイルを展開して、褥瘡記録ファイルを開くとリンク先設定フォームが開きます。「実行」のボタンを押下するとリンクが設定されます。</p>	<p>・「…」のボタンを押下するとコンマダイアログを呼び出します。2の画像のようになります。(access2700の画面)</p>
2	ファイルの選択	
	<p>・動作を確認は褥瘡記録_Sampleで</p> <p>・これから新たにお使いの場合は褥瘡記録_Dataで行って下さい。</p>	<p>・初期は褥瘡記録_Sampleに設定されています。</p>
3	使用者情報	
	<p>・施設名を入力すると各帳票に表示されます。</p> <p>・画像フォルダの選択。画像を選択している場所。</p> <p>・ZoomFontSizeはズームボックスの文字のポイント設定</p> <p>・円線サイズ→診療計画書の○線の太さです。</p>	<p>・画像フォルダの選択は診療計画書フォームのFolderのボタンからでもできます。</p>
4	フォルダの選択1	
	<p>・画像が保存されている場所の選択</p>	<p>・画像フォルダーを別の場所に移動させたとか、別のパソコンで使う場合にフォルダーの場所だけを書き替えて保存した画像が表示されます。</p>



No.	手 順 名	主な担当
	要 点	注意事項
	関連画像	
5	フォルダの選択2	
	<p>・褥瘡記録フォルダ内なら右のような画面です</p>	
6	利用者マスタ	
	<p>・コードは自動採番です。000001から始まります。</p> <p>・利用者名は姓と名の間にスペースを空ける→磯野 カツオ</p> <p>・編集ロックにチェックがあると編集ができません。誤って書き替えてしまうことや削除を防止するものです</p>	
7	利用者検索	
	<p>・フリガナの曖昧検索です。カナを入力→検索実行</p> <p>・左端のボタンを押下すると、その方のレコードに移動(6のフォーム)</p>	<p>・磯野 波平さんだと「い」、「いそ」、「いそ な」などでも絞り込めます。</p> 
8	褥瘡部位マスタ	
	<p>・登録リストにない場合追加して下さい</p>	<p>・画像も追加する。18、19の要領</p> 

No.	手順名	主な担当
要 点	注意事項	関連画像
9	褥瘡記録 検索 新規	
<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡記録は検索フォームから始まります。 ・左端の□のボタンを押下するとこのレコードに移動します(11)のフォーム。空欄だと新規入力です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡記録(11)のフォームに終了のチェックをいれているとフォームを開いた直後は表示されません。進捗状況「終了」か「すべて」で表示 	
10	診療記録一覧	
<ul style="list-style-type: none"> ・9の抽出条件通りの一覧が出力します 		
11	褥瘡記録	
<ul style="list-style-type: none"> ・1人1部位で発生(確認)日から完治までの期間とする。仙骨部と踵なら別けて記録を書く ・経過記録は1ヶ月ごとに記録を目安。 ・K式スケールを採用。すばやくリスクが洗いだせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・記入者のコンボボックスのリストに名前がない場合は直接書き込んで下さい。保存すると次回からリストに表示されます。 ・経過記録→新規を押下すると経過入力フォームが呼び出されます。 ・□のコマンドは修正の経過入力となります。 ・×(削除)を押下すると詳細のデータも全て削除です。 	
12	経過入力	
<ul style="list-style-type: none"> ・DESIGN-Rのこまごました制御はしていません。評価した内容通りです。入力者にお任せします。 ・数値は小数点以下第2位を切り上げ、小数点以下第1位まで表示です。 ・栄養評価で身長の入力は初回と同じなら同じデータが表示されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創状態変化チェックツールは参考です。I・E→N→G→S→P 詳しくは褥瘡アセスメント・ケアガイド第2版(中山書店)の書籍をお読みください ・□→ポケットサイズの計算用フォームを呼び出します。 	

No.	手順名	主な担当
	要 点	注意事項
	関連画像	
13	経過記録の帳票	
		<p>・在宅版K式スケールもちょっと変更すればできる</p> 
14	褥瘡診療計画所	
		<p>・SeqNoは自動採番です ・上左端ボタンは褥瘡経過評価用の帳票プレビュー ・上左から3番目はデータの複写です。各項目は必要に応じて書き換えて下さい ・画像(Image)のSelectを押下すると画像の選択です。Cancelは取消です。</p> <p>・1人1部位で発生(確認)日から完治までの期間とする。 ・6ヶ月に一度の目安で記入</p> 
15	画像を選択	
		<p>・上記のSelectボタンからコンモンダイアログ呼び出し。</p> 
16	褥瘡診療計画書の帳票	
		<p>・左下のケア計画は表示は制限があります。要点をまとめて入力</p> 

No.	手 順 名		主な担当
	要 点	注意事項	関連画像
17	褥瘡経過評価用の帳票		
	<ul style="list-style-type: none">・合計点が大きいほど重症	<ul style="list-style-type: none">・深さは点数に含めない	<div><div>DESIGN-R 褥瘡経過評価用</div><div><div>氏 名 姓 名 姓 名</div><div>生 年 月 日 昭和 05年03月09日</div><div>褥瘡部位名 踵 (左)</div></div><div><div>0</div><div>なし</div><div>1</div><div>少量・傷目の状態を軽くない</div><div>2</div><div>中程度（目 100%前後を要する）</div><div>3</div><div>大量（目 100%前後を要する）</div><div>4</div><div>大量（目 100%前後を要する）</div><div>5</div><div>大量（目 100%前後を要する）</div></div><div><div>Fig. 1 欠点（床褥（cm）×床褥（cm）×床褥（cm））</div><div><div>0</div><div>床褥軽微なし</div><div>1</div><div>100%以上</div><div>2</div><div>100%以上</div><div>3</div><div>100%以上</div><div>4</div><div>100%以上</div><div>5</div><div>100%以上</div></div><div><div>Indication / Indication 床褥/褥瘡</div><div><div>0</div><div>褥瘡の深さ（cm）</div><div>1</div><div>褥瘡の深さ（cm）</div></div><div><div>2</div><div>褥瘡の深さ（cm）</div><div>3</div><div>褥瘡の深さ（cm）</div></div></div><div><div>Classification 褥瘡重症度</div><div><div>0</div><div>褥瘡重症度</div><div>1</div><div>褥瘡重症度</div></div></div></div></div>
18	画像の追加		
	<ul style="list-style-type: none">・褥瘡部位画像フォルダーを開く・無題を右クリック→編集 19		<div><div><div><div>左前腿骨稜部</div><div>左大腿部</div><div>尾骨部</div><div>無題</div></div></div></div>
19	画像作成、保存		
	<ul style="list-style-type: none">・いろいろやってみて下さい。・ファイル→別名で保存→jpegなど		<div><div>無題 - ペイント</div><div><div>ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 変形(I)</div><div><div>色パレット</div><div>ツールボックス</div><div>キャンバス</div></div></div></div>
	以下余白		